

晴嵐館報

戊戌新春

ろしくお願い申し上げます。



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

昨年3月、「小学校学習指導要領」が改訂されました。国語書写の記述については現行とほぼ同じでしたが、小学校第1学年及び第2学年の内容の取扱いに、「適切に運筆する能力の向上につながるよう、指導を工夫する」ことが新たに示されました。これを受けて、6月に発表された「解説」には、運筆能力の向上につながるよう、小学校1・2年生段階で、「水書用筆」等を使った指導が例示されました。「水書用筆」は「扱いが簡便で弾力性に富み、時間の経過とともに筆跡が消える」という特性があり、「硬筆で適切に運筆する習慣の定着につながる」というものです。「筆圧」「筆勢」「線のつながり」「字配り」「文字の組み合わせ」などの学習指導がさらに推し進められることを願います。平成32年度から実施されることになっています。なお、「中学校学習指導要領」も改訂され、こちらは平成33年度からの実施です。

展示室では、3月21日まで企画展示「大池晴嵐の書〜かすれの表現Ⅱ」を開催しています。また、3月23日からは特別展示「郷土の書家Ⅳ〜晴嵐の嗣子 青山楓谷逝世50年展」を開催します。是非とも肉筆を間近にご覧ください。

2月には「中道書き初め展」、3月には教室作品展、師範証授与式、文房四宝講習会、錬成会を開催いたします。是非ご参加ください。

寄付金控除の証明は、ご寄付頂いている皆様のお蔭で更新の手続きが認められました。5年間の有効期間で平成29年まで引き続き安心してご寄付いただけます。晴嵐館の維持運営は、寄附金と維持会費によります。何卒ご賛同下さいますよう今後ともよ

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示室
- 中道書き初め展
- 教室作品展
- 師範証授与式
- 文房四宝講習会
- 春季錬成会、受験相談会
- 教室（研究会）
- 作品研究会
- 書道催事支援事業
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 硬筆かな用紙
- 展覧会お出かけガイド

事業報告

- 師範選抜書展
- 秋季錬成会
- 書道教育講習会
- 秋季師範試験合格者
- 寄附者リスト

- 寄附金募集
- 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室

企画展示

「大池晴嵐の書〜かすれの表現Ⅱ」
3月21日まで 木曜休館 観覧料300円
晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。

春季特別展示

「郷土の書家Ⅳ」
晴嵐の嗣子 青山楓谷逝世50年展
3月23日～4月11日 木曜休館
観覧料300円

中道書き初め展

書き初めを通じて、書道文化の普及と書写書道教

育の発展に寄与するとともに、優れた作品・生徒を顕彰し、学生の書道技能ならびに指導者の指導技術向上をはかります。
 会期 2月3日(土) 午前10時～午後4時
 会場 江南市民文化会館(名鉄江南駅下車東)
 表彰式 2月3日 午後2時から 於同会館

教室作品展

教室における学習成果を発表し、書道を愛好する一般市民に作品を公開することで、書道教育・書道芸術の向上をはかります。
 日時 3月17日(土) 午前9時30分～午後5時
 18日(日) 午前9時30分～午後4時
 会場 江南市民文化会館 1階展示室
 展示作品 漢字・かな・篆刻・こども学生書道

師範証授与式

日時 3月31日(土) 午前10時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 本年度は漢字部8名、硬筆部3名の方が新しく師範に合格されました。師範証授与式のあと、新師範のご紹介をいたします。

文房四宝講習会

筆・墨・硯・紙などの書道用具や、書写書道全般にわたる実用的理論的な専門知識を得ることにより、書道を愛好する者のレベルアップをはかります。
 日時 3月31日(土) 午前10時半～12時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 タイトル 楽しい切り紙の世界
 講師 心の森ミュージアム遊童館館長、画家、切り絵、造形作家 水野政雄先生
 会費 無料
 内容 紙とハサミを使って、見る見るうちに魅力ある形が出来上がっていきます。忘れかけている大切な夢、かけがえのないものを、思い出すことができます。切り紙を通して、先生の人柄にぜひ触れてみてください。子供たちとのふれあいにも楽しめます。当日、のり、はさみ、ホチキス、セロテープ各自持参のこと。
 参加申込 3月2日まで どなたでも聴講できます

毛筆・硬筆 春季錬成会

春期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日時 3月31日(土)
 硬筆・毛筆 午後1時～3時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 会費 3,000円(硬筆・毛筆ともに受講可)
 用具 硬筆 ペン・ボールペン一式
 毛筆 書道用具一式
 参加申込 3月2日まで
 ☆毛筆の条幅は、作品を持参してください。
 ☆午前の「文房四宝講習会」にも参加される方で弁当ご希望の方は、申し込みと同時に申し出てください。

受験相談会

検定試験受験についてのご質問などをお伺いします。ご遠慮なくご相談ください。
 日時 3月31日(土)
 午後1時～3時
 場所 晴嵐館 錬心講堂
 相談料無料

教室案内(毛筆研究)

毎月第1・3・4土曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
 初心者から手ほどき 検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
 定員 15名(現在余裕あります)
 指導 大池青岑氏
 受講料 4000円/月(展示室観覧料含む)

教室案内(篆刻研究)

毎月第3月曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
 印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
 定員 15名(現在余裕あります)
 講師 岡野楠亭氏(日展準会員)
 受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

謙慎書道展 作品研究会

謙慎展出品作品を2～3点お持ち寄りください。
 1月14日(日)、28日(日)
 午前11時～12時
 1月31日までに新規出品申し込みが必要です。晴嵐館までお申し出ください。

書道催事支援事業

地域における書道催事に対し、公益財団法人晴嵐

館後援名義使用・晴嵐館賞賞状交付・催事案内公告等をおこないます。地域団体・グループの書道展覧会、個展、書道イベント等の催事を支援します。

1. 催事の各種印刷物への「後援公益財団法人晴嵐館」名義使用
2. 晴嵐館賞の賞状交付
3. 催事案内として内容を機関誌および晴嵐館ホームページに掲載
4. その他・・・詳しくはお尋ねください

図書資料の貸出・閲覧

中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周辺の様々な図書文献約4000冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

錬心講堂の利用

書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。

収容人員 約40名まで

利用料金 1000円/時

詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

硬筆かな用紙のご案内

硬筆規定用紙のうち、一般部A課題のかな用として、かな用紙(ケイ線なし)があります。ご利用ください。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

展覧会お出かけガイド

東京国立博物館 東洋館 「呉昌碩 没後90年展」

3月4日まで 月曜休館

JR 上野駅下車

書道博物館

特別展「呉昌碩 没後90年展」

3月4日まで 月曜休館

JR 鶯谷駅下車

朝倉彫塑館

特集「呉昌碩と朝倉文夫」

3月7日まで 月曜休館

JR 日暮里駅下車

「現代書道20人展」

松坂屋美術館 (名古屋 矢場町)

2月24日～3月4日

道風記念館

館蔵品展「書の魅力」

2月4日まで 月曜休館

大池晴嵐作品も展示

館蔵品展「書体の変遷Ⅰ」

2月7日～4月22日 月曜休館

(電車) JR 中央線 勝川駅下車、タクシー10分

(車) 名二環上り線は松河戸 IC から3分、下り線は小幡 IC から5分

事業報告

第42回 師範選抜書展

平成29年9月12～17日

名古屋市民ギャラリー

入場者数 693名



出品者【新師範】石崎恵秋、入江有里、鈴木希代美、南部幸泉、野崎知子、藤葉香玲、松崎朱實、溝口彩華、村田恵美、安田加奈、安田瞳、山本紬衣(以上12名)【委員】阿島春雪、大池青岑、大池龍子、倉田朝華、寺田小華、浪打靄舟、新田双桃(以上7名)【師範】赤星白峰、伊藤香草、伊藤秀英、上野一華、梅村豊洲、梅本千寿、江口清翠、大島白雲、大野草露、加藤紅陽、金澤秀鶯、川崎尚華、岸栖龍、木納桃舟、清須翠峰、進士香苑、鈴木恵華、鈴木翠泉、千田京華、多気靖岱、富田紫英、仲村春水、長束香翠、新家峰石、野村繁子、橋詰清香、林慈恵、廣瀬花汀、藤原明美、北條瑤光、牧原政子、松岡華泉、松田幽翠、松原映翠、水野香葉、宮耀華、宮地清華、山内香霖、山本映月、山本翠舟、油井恵子(以上41名)(敬称略)

秋季書芸中道・硬筆中道錬成会

平成29年9月8日

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作

品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかりました。参加者9名

書道教育講習会

平成29年9月8日

「かなの学習法」

講師 日展会友 山本雅月氏

かなの基本を学びました。基本用筆、連綿の法、散らしの構成法など。参加者9名

29年度秋季 師範合格者

下記5名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者として、芸術活動、後進の指導にさらにご活躍されますよう願います。

【毛筆漢字】大藪翠園、下無敷蒼玉、滝川祥苑、平井瑛玉【硬筆】鳥飼真紀子（敬称略）

寄附者リスト（寄附順）

29年4月1日～12月31日まで

土屋桂華様、富田祐司様、山本映月様、山本袖衣様、豆子みち子様、奥坂董径様、松島似巖様、近藤乃愛様、梅村豊洲様、大藪翠園様、安藤雅子様、高津久仁枝様、師範（13名）様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附規定にございますように、3分の1以上は公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

第6期寄附金募集

晴嵐館本館手洗い、展示室壁面を改修します。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで

※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。

詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

平成29年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額1口 12,000円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
 - 賛助員会費、年額1口 10,000円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）
- ※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めと

する書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。
（事業）第4条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

名誉顧問（敬称略）

大池廣、豆子甲水之

特別維持員（高額寄附者・敬称略）

江良昭雄

役員名簿（◎＝代表理事○＝業務執行理事）

評議員	大池圭子	佐藤孝憲	佐分力夫
	田島毓堂	野木森雅郁	長谷川正則
	波多野美也	牧野圭佑	森 邦明
	安田文吉	山田茂美	
理事	◎大池茂樹	加藤三紀彦	千田道弘
	滝 尚文	○松川良治	
監事	片山泰宏	山内康男	

晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

せい らん かん
晴嵐館

書道の美術館 公益財団法人

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木22番地

TEL 0587-56-3170 FAX 0587-22-8790

Eメール museiran@ybb.ne.jp

ホームページ www.geocities.jp/museiran